

毎月下旬  
掲載予定

# 教えて！ ドクター Q&A

(株)宣通 (052) 979-1600 広告

**Q** 子どもがすぎっ歯で気になります。治したいのですが、矯正治療をした方がいいのでしょうか？

**A** まず、お子さんの年齢が何歳かです。年齢が低ければ、まだ乳歯だけの歯並びであれば問題ありません。後から生えてくる永久歯が大きいので、むしろ隙間があったほうが良いくらいです。

しかし、永久歯の歯並びで隙間がある場合は、そのままでは、自然には治らない場合が多いので、注意です。歯の間が空くということは、あごの大きさと歯の大きさのバ

ランスがとれておらず、あごの大きさに対して歯が小さいということです。

ですから、例えば、十二歳くらいで乳歯がすべて生えかわって永久歯になっているのに、隙間があるというような場合には、歯はそれ以上大きくはなりません。あごはまだ大きくなりますので、年齢がすすむと、よりいっそう隙間が大きくなる恐れがあります。

そして、その隙間は、どんなに待っても矯正しなにかぎり閉じてくることはありませんので、早めに矯正の先生に相談されることをお勧めします。



院長 栗田 純  
(前山歯科)

愛知学院大学歯学部卒業。  
東京医科歯科大学口腔外科での研修後、昭和62年開業。歯科も医学の一部と開業医を続けながら名古屋市立大学院医学研究科を卒業し、医学博士号を取得。現在、同大学医学部非常勤講師。「痛くない、患者重視の治療」を心がける。  
<http://www.maeyamashika.com/>